



あそぶ・まなぶ・語る



周防大島町社会教育施設連携協議会 〒742-2512 山口県大島郡周防大島町平野 417-11 周防大島文化交流センター内 TEL (0820) 78-2514

八幡 生涯学習 のむら

旧久賀町時代の平成5年に開館し、町の歴史的遺産である町衆文化の保存と、生きがいとふれあいを深める生涯学習を通じて地域の活性化を図ることを目的としています。



「町衆文化伝承の館」、「久賀歴史民俗資料館」、「久賀の諸職用具収蔵庫」、「町衆文化生活の館」、「町衆文化陶芸の館」、「自然ふれあい広場」などで構成されていて、このうち「町衆文化伝承の館」には、企画展示などに使える「学びの間」、講演会などを開催する「語らいの間」、会議を開くことのできる「ふれあいの間」があり、町内外の方がご利用いただけます。

本施設の中核になる「久賀歴史民俗資料館」・「久賀の諸職用具収蔵庫」は、周防大島町出身の民俗学者である宮本常一が、昭和48年頃から久賀の人々に呼びかけ指導



【写真】民具収蔵庫は小中学生の地域学習にも活用

して集めた民具を展示しています。このとき、約1万2000点の資料が町民の献身的な協力によって集められました。これらのうち「久賀の諸職用具」2707点が国の重要有形民俗文化

財に指定されています。指定以外のものを展示している資料館は4部屋からなり、「漁撈」や「商い」など、それぞれテーマを設けて約3000点の民具や古文書を展示し、久賀の暮らしの変遷を紹介しています。

また、「町衆文化生活の館」、「町衆文化陶芸の館」、「自然ふれあい広場」は、八田山を登ったところにあり、自然を体感しながらそれぞれ、昔の生活や陶芸など様々な交流をはかることのできる場所となっています。

【開館時間】9時～17時（月曜日休館）

【資料館入場料】大人400円、子供200円（町内小中学生は無料）

【問い合わせ】TEL 0820・72・2601

祝
5万人入館
ありがとうございます！
日本ハワイ
移民資料館

平成27年10月31日、ついに入館者5万人を達成いたしました。1999年2月に開館してから16年と8か月での達成です。

5万人目となったのは小松在住の木村仁子さん（10）。「英語やハワイ語に親しもう」に母さんと参加されての入館で、待ち構えていた椎木町長からレイやお祝い品を贈られ、ちよつと照れくさそうに喜んでおられました。



これまで、大島とハワイ移民の関係をも初めて知る方、移民研究者の方、ハワ

イ移民の親族の方、そしてハワイ在住の二世・三世の方のルーツ探しツアーなど、さまざまな方に来館いただきました。最近では何度もお見えになるリピーターが増えています。

町では来年度中に、ハワイ移民渡航者全員の名簿を完成させ、検索できるようになります。また、今後はハワイ移民以外の移民についてのコーナー設置も検討されています。本資料館はますます充実してまいります。ご期待を！

うちは、こんなことやっちやります！

第2回周防大島町長杯
サザン・セト大島
高校サッカーフェスティバル開催

全国高校サッカー選手権大会の開催期間中であり、全国的にサッカーに対する関心が高まっている中、昨年につづき、中四国、九州から全国大会常連校など8校を招聘します。周防大島町内の高校サッカー部の強化はもちろん、子供たちにより身近な存在である高校生レベルの試合を見ることで、更なる競技力の向上を図る目的で開催します。

【日程】平成28年1月9日（土）10日（日）11日（祝）

【会場】周防大島町陸上競技場・長浦スポーツ海浜スクエア

【参加校】決定後HPにて公開

昨年度の参加校は、大津（熊本）、九州国際大学付属（福岡）、創成館（長崎）、瀬戸内（広島）、大社（島根）、松山工業（愛媛）聖光（山口）、大島商船高専（山口）

※入場無料

【問い合わせ】

周防大島町総合体育館

TEL 0820・78・2512



「四境の役を歩く 久賀攻防戦 その1」を開催いたしました。

10月31日(土)に、四境の役における久賀攻防戦の舞台となった場所を歩くイベントを開催いたしました。八田山公園に登ったあと、四境の役ゆかりの旧家が立ち並ぶ津原川に沿って下り、八幡生涯学習のむらに戻ってくるというルートで史跡を回りました。



戦没者の墓地や幕艦から打ち込まれた砲弾が突き抜けた家屋などは現在も戦争の痕跡を伝えています。

来年は四境の役150周年に当たります。当イベントも戦争の起こった6月にかけて全3回、今回は3月下旬の開催を予定しています。

連携協議会で9月28日に萩へ研修に

この度、本協議会では職員のノウハウの向上を目的に萩市へ研修に行きました。松陰神社、至誠館や世界遺産の指定地を見学し、展示方法や文化財の活用について学びました。研修のメインは萩博物館。同館が中心となって展開されている「萩まちじゅう博物館」の取り組みについて、学芸員の清水満幸氏にご講義をいただきました。清水氏の、その地に暮らすことを誇りに考える文化資源の共有が大切との指摘は、示唆に富むもので、本町でもそのような心がけをもって社会教育活動をつづけていきたいと思えます。また、同館収蔵庫も見学させていただき、資料保存方法についてもご教示いただきました。



【写真＝萩博物館の収蔵庫を見学】

イベントひろば

周防大島町陸上競技場・総合体育館

▼季節のヨーガ教室第2弾!!

《新春はじめヨーガ》開催します!!

年末年始にゆるんだ身体をリフレッシュ! 新年、身も心もスッキリストार्टさせましょう!

今回は「新春はじめヨーガ」と題しまして【三日坊主で終わらない2016】を目指しカラダ作りをしていきます。本格的にやってみたい方はもちろん、初心者・身体の固い方もご参加いただける内容となっております。

【講師】三浦さおり(日本ヨーガ禅道友会所属)

【場所】周防大島町総合体育館アリーナ

【定員】30名(先着順)

【参加料】1期7回分 4000円(初回時徴収いたします)

【持物】ヨガマット(またはバスタオル)

【日程】平成28年1月18日〜2月29日までの毎週月曜日(全7回)

19時30分〜20時45分

【申し込み】周防大島町総合体育館

TEL:0820・78・2512

※この教室は1年を通して受講していただくことで「日頃のヨーガ」となるようなプログラム作りをしていますので、次回は今期参加された方を優先して参加受付いたします。

宮本常一記念館

▼新春・ダイガラ白を使った餅つき体験会

親子での参加も大歓迎。搗きたてのお餅を食べて粘りのある一年を過ごしましょう。

【日時】平成28年1月11日(祝)10時〜13時

【場所】宮本常一記念館(文化交流センター)

【参加費】無料

【問い合わせ】TEL:0820・78・2514

八幡生涯学習のむら

▼講演録「ものや道具を通した智恵と心の継承」を刊行

平成26年度講演録「ものや道具を通した智恵と心の継承」を刊行いたしました。竹大工と石工に関する講演の講演録となっております。竹大工では竹大工職人であり作家・民俗研究家でもある稲垣尚友氏、石工では宮本常一に師事し、久賀の棚田や石垣の調査を行われた愛知大学教授印南敏秀氏をお招きしました。

▼世界遺産「和食」に関する講演を開催します

生活文化学を研究テーマとされている愛知大学教授印南敏秀氏をお招きし、話をしていただきます。和食というと寿司や天ぷらなどをイメージしがちですが、世界遺産に指定された「和食」は各地の風土のなかで培われた「地方色」に重きをおいています。この講演を通して和食に関して改めて学んでみませんか。

【日時】平成28年1月23日(土)
13時30分〜15時 ※参加費無料

【場所】学習のむら・語らいの間

【問い合わせ】TEL:0820・72・2601

▼「島のミニマルシェ」カフェと農家のマーケットを開催中です

土曜日の午後、コーヒー片手にお買い物はいかがですか? 島内の若手生産者が集まる小さなマルシェで、ぜひのんびりお過ごし下さい。

【日程】各月第1、3土曜日13〜16時

【場所】学習のむら・ふれあい交流広場

日本ハワイ移民資料館

▼第3回英語やハワイ語に親しもう! 歌から学ぶハワイ語と英語

【日時】平成27年12月20日(日)

10時30分〜1時間程度

【講師】西田純子先生

【開催場所】日本ハワイ移民資料館

【受講費】無料(入館料が必要です)

【申し込み】

TEL&Fax:0820・74・4082

▼ハワイアンミニリースレイを作ってみませんか?

【日時】平成27年12月20日(日)13時〜

【場所】日本ハワイ移民資料館

【講師】西田純子先生

【定員】先着10名程度

【参加費】一人1500円(材料費込み)

※ハサミを持参ください。

【申し込み】

TEL&Fax:0820・74・4082